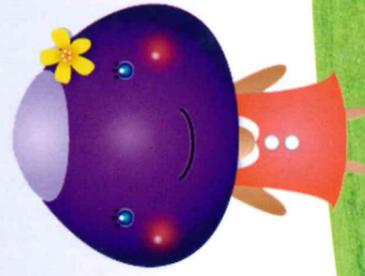
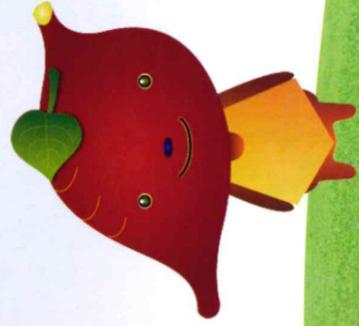


湖陵町 ふれあいマップ

湖陵町は、青く澄んだ日本海、
穏やかにたたずむ神西湖、
緑美しい山々など、
豊かな自然に恵まれたまちです。
自然あふれるこのまちで、
笑顔とふれあいを探してみませんか。



▲しじみん



▲いももん

西浜いもの産地！湖陵町



湖陵町の西浜地区と呼ばれる地域は、日本海に面したミネラルが豊富な砂丘地であったことから、サツマイモの栽培に適しており、特産品として定着、今では「西浜いも」というブランド名で販売されています。「西浜いも」は、ほくほく甘い紅あずまど、しっとり甘い紅はるかがあります。日本海の潮風の恵みと砂丘地で栽培される西浜いもは、黄金色で甘みが強く、とても人気があります。

特産品 神西湖しじみ



神西湖は、しじみの生育に非常に適した汽水湖(淡水に海水が侵入する湖沼)で、濃厚な旨みを蓄えた大和しじみが育ちます。産卵のため身が肥えた7月前後の「土用しじみ」、越冬のため栄養を蓄えた1、2月の「養しじみ」の2回の旬が美味と言われています。

湖陵町の祭り

| | |
|--------------|-----------------------|
| 1月14日 | 観音講(差海) |
| 1月・2月(旧正月) | 荒神祭(東三部・西三部) |
| 3月(旧暦2月11日) | 火祭り(西三部) |
| 4月8日 | 安子神社例大祭(常楽寺) |
| 7・8月 | 夏祭り・盆踊り大会(各地区) |
| 8月上旬 | 湖陵どんとこい祭 |
| | 神西湖湖上花火大会 |
| 10月15日 | 三部八幡宮例大祭(東三部・西三部) |
| 10月(第3土・日曜日) | 佐志武神社例大祭(差海) |
| 10月18日 | 板津荒神社例大祭(板津) |
| 10月18日 | 阿彌神社例大祭 (姉谷・後谷・砂子) |
| 10月(第4日曜日) | 彌久賀神社例大祭(大池) |
| 10月～11月 | 湖陵コミセン文化祭 |
| 11月3日 | 若宮神社例大祭(畑村) |
| 11月 | 芋代官祭(板津・差海) |

発行 湖陵地域協議会 (出雲市湖陵支所 市民サービス課)
〒699-0812 出雲市湖陵町二部 1320
TEL: 0853-43-1212 FAX: 0853-43-1433
[平成 29 年 3 月作成]

「暁の超特急」と呼ばれた世界的スプリンター「吉岡隆徳氏」



湖陵町大池彌久賀神社の社家の生まれ。昭和7年開催のロサンゼルスオリンピック、陸上男子100メートルに出場し、6位入賞を果たしました。また、昭和10年には100メートル10秒3の世界タイ記録を樹立し、「暁の超特急」と呼ばれました。その偉業を讃え、町民有志により、吉岡隆徳氏のブロンズ像が湖陵総合公園駐車場入口に建立されています。

神社・仏閣一覧

| | | | |
|-------|-------------|-----|-------------|
| 若宮神社 | 湖陵町畑村1050-1 | 西蓮寺 | 湖陵町常楽寺750 |
| 安子神社 | 湖陵町常楽寺758 | 洞泉寺 | 湖陵町常楽寺588 |
| 三部八幡宮 | 湖陵町三部1111 | 浄土寺 | 湖陵町三部1212 |
| 阿彌神社 | 湖陵町二部5 | 本要寺 | 湖陵町三部1195 |
| 彌久賀神社 | 湖陵町大池1302-1 | 宝願寺 | 湖陵町二部667 |
| 荒神社 | 湖陵町板津78-1 | 慶正寺 | 湖陵町大池898 |
| 佐志武神社 | 湖陵町差海891 | 慈照寺 | 湖陵町板津938 |
| | | 観音寺 | 湖陵町差海1024-1 |

湖陵町ふれあいマップ



6 蛇池

周囲2.85km。山に囲まれた湧き水の清らかさをたたえる神秘的な池で、遠い昔から蛇(龍)が住んでいるという伝説があります。
江戸時代初期に、有名な彫刻師左甚五郎が城主の命により蛇を彫刻することになりましたが、蛇とはどんな姿かわからず困っていた折、蛇が住んでいる池があると聞き、一目見ようと七日七夜願をかけました。するとにわかにかが曇り、波打つ池からものすごい音とともに蛇が現れて、満願叶い見事な蛇を彫ることができ、それを出雲大社の拝殿へ奉納したといういわれのある池です。

7 彌久賀神社

「出雲国風土記」に神門郡の筆頭神社と記され、主祭神として「天照大御神」の祖父である「天之御中主神」が祀られている由緒ある古き社です。例祭は毎年10月第4日曜日で、400年余り前から受け継がれている祭典として、御分霊を神輿に遷し地区内を巡る「神幸神事」を行っています。また、神事華や子ども神輿も奉納され、氏子総出のお祭りが催されています。

8 なのらの滝

落差約40mの滝。若肌を七折れに蛇行するように落ちる流れが「なのらの滝」の名前の由来とされています。地元有志のボランティアにより遊歩道などが整備され、滝を一望できるようになり、勇壮な滝を見るために訪れる人たちが年々増えています。【駐車場:3台程度(大型車不可)】

★…井戸公(いも代官)顕彰碑

第19代石見代官「井戸平左衛門正明公」が享保の大飢饉のとき、飢饉に苦しむ領民を救うために、薩摩の国からサツマイモを入手し、普及に努めたと言われています。井戸公の死後も「いも代官」と呼んで感謝の念を捧げ、現在も、井戸公の遺徳を讃える「いも代官法要」が板津区・差海区で行われています。また、井戸公の功績を讃える顕彰碑が湖陵町内に4基建立されています。

●…地区公民館

1 佐志武神社

祭神は、建御雷神・経津主神。国譲神話に記された天神の命により大己貴命と交渉された神を奉っています。10月第3土曜日・日曜日に例大祭が行われ、土曜日には、神事舞・神事華が氏子によって奉納されます。神事華は、高さ5mの心棒から割竹を傘のように垂れ下げ、金、紺、赤、銀、緑の折紙で大輪の華を取り付けたものです。日曜日夕方に華を倒し、華枝を奪い合い、これを家に持ち帰り、無病息災を祈願します。この神事舞・神事華はともに、出雲市無形民俗文化財に指定されています。

2 神西湖

淡水中に海水が侵入する汽水湖で、しじみなどの水産資源が豊富です。周囲はおよそ5km、水深は約1.5mで、南西に三瓶山がそびえ、湖畔にはアシが群生し、のどかな風景をかもし出しています。また年間を通じて約100種類の野鳥が見られ、バードウォッチングが楽しめます。8月には、神西湖湖畔を会場に、「湖陵どんとこい祭」が開催され、多くの人で賑わいます。祭のフィナーレには、湖上花火大会が開催され、約2,500発の花火が夏の夜空と湖面を彩ります。

3 三部八幡宮

神西湖を遠くに望む静かなたたずまいの社で、主祭神として「定仲彦尊」が祀られています。10月15日には収穫を祝う例大祭が行われ、東・西三部の神事華や子ども神輿が奉納され、多くの人でにぎわいます。また、境内地の中に、三部八幡宮横穴古墳群があります。

4 安子神社

安産の神様として知られる神社で、主祭神として「木華咲耶姫命」が祀られています。4月8日には例大祭があり、古式ゆたかな「御田植安産神事」が奉納されます。早乙女が田植の最中に安産するリアルなお産神事は、全国的にも珍しく、この神事を拝むと安産で子宝も授かると伝えられており、地区内外から多くの人を訪れます。

5 ニツ丸城跡

湖陵町と西神西町との境の標高312m~290mにある中世の山城で、堀や矢を射る施設が残っています。北方には、日本海を望むことができる絶景の場所です。

